

生きる
在宅・地域で
支える

物語としての摂食・嚥下

食べることの 意味を 問い直す

最期まで「口から食べる」
ための在宅支援と
地域づくりの物語

東京・多摩地域の医科・歯科・多職種連携で
「生涯安心して、おいしく、食べられる地域づくり」のモデル！
訪問の看護師・歯科衛生士・栄養士などが取り組む
「摂食・嚥下ネットワーク」のすぐれた事例！

新田國夫・戸原 玄・矢澤正人 編著
Nitta Kunio Tohara Haruka Yazawa Masato



クリエイツかもがわ
CREATES KAMOGAWA

食べることの

意味を

問い直す

物語としての摂食・嚥下

新田國夫・戸原 玄・矢澤正人
Nitta Kunio Tohara Haruka Yazawa Masato

「食べる」営みを通して、
高齢社会の医療のあり方を
地域の実践を通して考える――

東京・多摩地域の医科・歯科・多職種連携で

「生涯安心して、おいしく、食べられる地域づくり」のモデル！
訪問の看護師・歯科衛生士・栄養士などが取り組む

「摂食・嚥下ネットワーク」のすぐれた事例！

最期まで「口から食べる」ための支援と 地域づくりの物語

医科・歯科の臨床・研究のリーダーが、
医療の急速な進歩と
「人が老いて生きることの意味」を「摂食・
嚥下のあゆみとこれから」「嚥下の謎解き
―臨床と学問の間」をテーマに縦横無尽
に語る！

藤島 一郎 (浜松市リハビリテーション病院長)
植田耕一郎 (日本大学歯学部教授)
山脇 正永 (京都府立大学大学院教授)
新田 國夫 (新田クリニック院長)
戸原 玄 (東京医科歯科大学大学院准教授)
矢澤 正人 (東京都新宿区健康部参事) はか

CONTENTS

プロlogue1
ふたたび食べることを取り戻す

プロlogue2
口から食べることは、生きる意欲そのもの

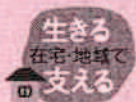
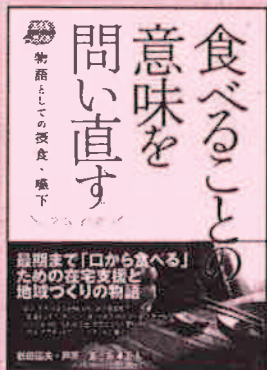
Part 1
座談会・立川で何が起こったのか
生涯安心して、おいしく、
食べられる地域づくりをめざして

Part 2

全国の事例から見る摂食・嚥下ネットワーク
石川県小松市／東京都新宿区
岐阜県多治見市／神奈川県厚木市

Part 3 1
座談会・摂食・嚥下のあゆみとこれから

Part 3 2
座談会・嚥下の謎解き―臨床と学問の間



クリエイツかもがわ
CREATES KAMOGAWA

〒601-8382 京都市南区吉祥院石原上川原町21
TEL.075-661-5741 e-mail.info@creates-k.co.jp

FAX.075-693-6605
http://www.creates-k.co.jp

●eメール・FAX・電話で上記までお申し込みください。●本とつしよに「払込用紙」をお送りします。お近くのゆうちょ銀行より代金をご送金ください。
●1万円以上のご注文は送料サービス、それ以下は1回240円をいただきます。ホームページからもご注文を承りますのでご利用ください(送料サービス・カード決済可)。

注文書	(ふりがな) 氏名	紹介者
	住所 〒	電話番号
		食べることの意味を 問い直す